

市民意見の反映 グループヒアリング等の実施手法（案）

1. 目的

市民の考え・意見を市政運営に反映するため、グループヒアリング等を実施します。

対象者は、子育て世帯、移住者、市内事業者、高校生を想定しています。

2. スケジュール

時期	内容
6月	• 対象者の決定
7月	• 実施日の調整
7～10月	• 実施及び計画への反映（可能であれば途中経過報告も）
11月	• 審議会（11/10）での結果報告・提示

3. 対象者

案1. 子育て世帯

対象者	市内認定こども園・幼稚園児の保護者（ワーキングマザーを重視）
テーマ設定	安曇野市の出産・子育て環境、ワーキングマザー支援、自然保育
実施方法	グループヒアリング

案2. 移住者

対象者	市外からの移住者（市が近年移住を支援した方、移住して起業した方など）
テーマ設定	移住理由、移住で重視すべき点、定住にあたっての課題、市の起業創業支援
実施方法	グループヒアリングまたはインタビュー

案3. 市内事業者等（価値創出プロジェクト関連）

対象者	ブランド ・ 文化芸術 ・ アウトドア のいずれかからを想定
テーマ設定	対象者次第
実施方法	関連事業者に簡易質問を送付⇒回答からピックアップしてインタビュー

案4. 高校生

対象者	市内在住の高校生（1～2年生）
テーマ設定	安曇野市に対するイメージ、住みたいか、帰ってきたいか、結婚観
実施方法	ワークショップまたはグループヒアリング
その他	オンラインでの実施＝市外高校在学者も対象&市内在住者だけ抽出可能

【意見の多様性】 ワークショップ > グループヒアリング > インタビュー

【意見の掘り下げ】 インタビュー > グループヒアリング > ワークショップ